



今こそ「ONE TEAM」となり、JR産業に集うすべての仲間の雇用と生活を守ろう

2021年 2月15日

日本鉄道労働組合連合会

# JR7単組が要求書を提出

2月2日に開催したJR連合第33回中央委員会以降、JR7単組は相次いで中央委員会を開催し、2021春季生活闘争をはじめとした当面の活動方針を決定した。その後、JR7単組の要求書の提出期限である同10日までに、全単組が会社に対して要求書を提出したことを確認。今後、各単組において、本格的に労使協議が展開されることとなる。

なお、グループ労組については、同10日に開催した「JRグループ労組連絡会2021春闘総決起集会」での確認を踏まえ、可能な限り、同26日に一斉に会社に対して要求書を提出する。

単組名	要求日	主な要求内容（賃上げ、一時金関係）
JR北労組	2/10	・基準内賃金 1,000 円引き上げ ※ 期末手当の要求は別途
JREユニオン	2/10	・定期昇給の実施 ※ 期末手当の要求は別途
JR東海ユニオン	2/8	・標準乗数「4」とした定期昇給の年度初完全実施 ・「総合生活改善の原資」として、月例賃金総額の2%相当 ・ベースアップ 1,000 円 ・夏季手当 2.5 カ月分
JR西労組	2/5	・現時点での基準昇給額表に基づく基準昇給の実施 ・期末手当：年 3.5 カ月分（夏季・年末ともに 1.75 カ月分）
JR四国労組	2/10	・基準内賃金 1,000 円引き上げ ・夏季手当 1.8 カ月分
JR九州労組	2/10	・基本賃金 1,000 円引き上げ ・夏季手当 2.5 カ月分、55 歳以上の社員に対する加算措置
貨物鉄産労	2/10	・諸手当の改善等で 5,000 円以上引き上げ ・昇給額表（1.2）の金額を 1,000 円引き上げ ・期末手当：年 4.9 カ月分以上（夏季 2.3 カ月分以上、年末 2.6 カ月分以上）

各単組の粘り強い労使協議で多くの成果を獲得しよう！